

東部病院見学に際しての注意事項

【新型コロナウイルスに対して】

- ◇ 見学日の2週間前から37°C以上の発熱はない。
- ◇ 親族を含む同居家族にCOVID-19発症者、疑い、濃厚接触者はいない。
- ◇ 見学前2週間以内に肺炎・発熱している人と接触していない。(30分以上)
- ◇ 見学日の2週間前から、親族や同居者以外との食事会や飲み会に参加しない。
- ◇ 新型コロナウイルスに罹患するリスクの高い場所への出入りや行動をしない。

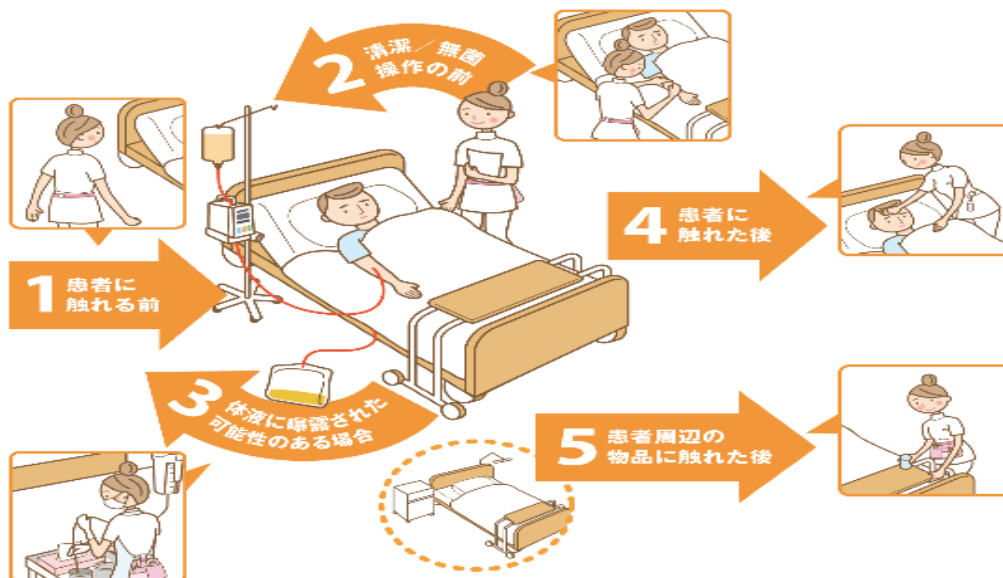
【その他の注意事項】

- ・医療従事者として推奨される健康管理をする。
- ・医療従事者として推奨される手指衛生を遵守する。
- ・常時マスクを着用し、外出する。
- ・親族を含む同居家族に体調不良者がいた場合は、相談する。
- ・37.0度以上の発熱があった場合や体調不良時は連絡をし、日程を変更する。(web 見学)

▶ [次ページにつづく](#)

実習生・見学生における注意事項（実習開始前 説明用紙）

手指衛生 タイミング	病院についてとき、病院から離れるとき
	実習現場に到着したとき（現場にある手指消毒剤を使用）
	控え室に戻ったときと控え室から現場に向かうとき
	5つのタイミング（下図）
食事の前	
マスク着用	公共交通機関を利用するとき
	院内に滞在中（食事以外のすべての場面）
	マスクは各自で準備（準備できないときは要相談）
環境整備	控え室を使用する場合、実習前後で「環境清拭クロス」で拭き掃除をする
	高頻度手指接触面を中心に念入りにおこなう（パソコン、マウス、机、椅子、ドアノブなど）
同居者	COVID-19発症者もしくは疑い者がいたか
	2週間以内に発熱している人や肺炎と診断された人がいたか
その他 注意事項	① 実習期間中はプライベートでの飲み会やマスク無しでの実習生同士の接触を禁止する。
	② 実習生の待機場所では3密を避ける工夫をする。
	③ 毎日健康チェック表を記載する。
	④ 同居者に体調不良者がいた場合は責任者に報告する
体調不良時の 対応	37.0度以上は実習を控える
	その他体調不良時は実習指導者へ来院前に必ず報告



手指衛生 5つのタイミング

1. 患者に触れる前
2. 清潔/無菌操作の前
3. 体液に曝露された可能性のある場合
4. 患者に触れた後
5. 患者周辺の物品に触れた後